

思春期・青年期における問題行動

「 ネット依存・ゲーム障害等から回復するための支援 」

日時	令和6年7月25日（木曜日）午後1時30分から午後4時30分まで ※オンライン受講・会場受講とも午後1時開場です	
目的	思春期・青年期において、スマートフォンやインターネット・ゲームなどに依存する若者を理解すると共に、回復に向けた治療・支援について学ぶ。	
対象	特別区・島しょの行政職員、精神保健福祉関係機関職員、医療機関職員、教職員等	
定員	オンライン受講	300名（Zoom ウェビナーで配信します）
	会場受講	30名（会場は中部総合精神保健福祉センターです）
講師	独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 主任心理療法士 三原 聡子氏	
内容	なぜ人はネットやゲームに依存してしまうのか、依存してしまう人の心理や状態像を理解していきます。その上で、当事者と関わる際のポイントや、ご家族の支援方法について学びます。また、久里浜医療センターでの相談例や治療プログラムについても説明していただきます。	

<受講にあたっての留意事項>

本研修はハイブリッドで開催します。

申込時に、オンライン受講もしくは会場受講を選択してください。申込後は変更できません。

【オンライン受講】

- Zoom ウェビナーで配信します。受講に必要な環境は各自でご準備ください（パソコンなど画面を見ることができ音声を聞くことができる端末及びインターネット環境があること。カメラ、マイクは必要ありません）。

【会場受講】

- 会場は、東京都立中部総合精神保健福祉センター研修室 です。
- 会場受講の申込みは各事業所・所属から1名のみとします。

詳しくは、東京都立中部総合精神保健福祉センターホームページの「研修申込・受講案内」をご覧ください。

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/chusou/kenshu/index.html>

【主催・問合せ先】

東京都立中部総合精神保健福祉センター 広報援助課広報研修担当 電話 03-3302-7704（直通）